

私立 千葉商科大学付属高等学校 シラバス

国語科「論理国語（３年普通科総合進学商大・総合型コース）」	単位数	２単位	学科	普通科
	学年	３年	組	D～F 組

１ 学習の目標，評価の観点，内容及び評価方法

学習の目標	１.さまざまな作品に触れながら，筆者が提起した問題に理解を深め，多角的なものの見方・捉え方を学ぶ。 ２.文章の内容を把握する力・思考する力，文章を構成し表現する力を向上させる。 ３.入試に対応できる論理的思考力を身につける。
-------	--

育成する資質能力	「向上心」「創造性」「思考力」「判断力」「表現力」
学校ルーブリック項目	「向上心」「自律」「自己肯定感」「友愛」「創造性」「社会貢献」「思考力」「判断力」「表現力」「人間関係力」

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の内容	・筆者の論理の展開を理解したか。 ・評論読解に必要な語彙力を身に付けたか。 ・正しい日本語を身に付けたか。	・授業で身に付けた知識等を用いて、初めて読む文章の内容を把握できるか。	・授業に取り組む姿勢は整っているか。 ・積極的に取り組む姿勢はあるか。
評価方法	定期考査 ９０％程度 全校一斉漢字テスト １０％程度	定期考査 １００％	提出物など １００％
配分	７０％程度	２０％程度	１０％程度

２ 学習計画・使用教材

学期	学習内容	学習のねらい	備考（特記事項，他教科との関連など）
第１学期	【中間考査範囲】 評論「言語が見せる世界」 【期末考査範囲】 評論「リスク社会とは何か」	具体と抽象との関係を整理して論理構成を把握し、言語と認識の関係を理解します。 リスク社会の特徴を捉え、そのような社会での人間のありようについて考えます。	・iPad を効果的に活用する 全校一斉漢字テスト 中間考査 期末考査
第２学期	【中間考査範囲】 評論「目に見える制度と見えない制度」 【期末考査範囲】 評論「現代日本の開化」	筆者の論展開を支える文章表現上の工夫を理解して主張を捉え、身の回りの制度について考えます。 一般の開化と日本の開化との違いを整理しながら筆者の主張を捉え、自分に照らして考えを深めます。	・iPad を効果的に活用する 全校一斉漢字テスト 中間考査 期末考査

第 3 学 期	なし	なし	なし
------------------	----	----	----

使用教科書	第一学習社 『高等学校 論理国語』
副教材	東京書籍『新総合図説国語』 いいずな書店『大学入試漢字語彙T O P 2500 三訂版』 第一学習社『高等学校 論理国語学習課題集』

3 担当者からのメッセージ

確かな学力を身に付けるためのアドバイス	学習の積み重ねが大切です。授業で習ったことを復習し、知識の定着と読解力の向上を図りましょう。
授業を受けるに当たって守ってほしい事項	授業に入る前に予習として文章を読み、意味を知らない言葉や読めない漢字はわかるように調べておきましょう。
その他のアドバイス	身に付ける読解力は全ての教科、また今後出会うあらゆる文章や人とのコミュニケーションに役立ちます。目的意識を持って授業に参加しましょう。